



青森県感染症発生情報 (2024年第39週)

I 第39週の発生動向 (2024/9/23~2024/9/29)

1. 手足口病については、東地方+青森市保健所を除く5保健所管内で**警報**が継続しています。

II 第39週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ	2	0.17										2	0.03	1	
	新型コロナウイルス感染症	35	2.92	40	3.33	62	5.17	36	5.14	64	7.11	25	4.17	262	4.52	-58
小児科	RSウイルス感染症	2	0.29	1	0.13	3	0.43	4	0.80			1	0.25	11	0.30	-4
	咽頭結膜熱			1	0.13	1	0.14					1	0.25	3	0.08	-6
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	0.71	6	0.75	9	1.29	5	1.00	2	0.33	1	0.25	28	0.76	0
	感染性胃腸炎	7	1.00	8	1.00	28	4.00							43	1.16	-5
	水痘			1	0.13							1	0.25	2	0.05	0
	手足口病	14	2.00	22	2.75	64	9.14	11	2.20	18	3.00	10	2.50	139	3.76	1
	伝染性紅斑	9	1.29	2	0.25	6	0.86			10	1.67	1	0.25	28	0.76	15
	突発性発しん			2	0.25	2	0.29			1	0.17			5	0.14	0
	ヘルパンギーナ	3	0.43											3	0.08	-12
	流行性耳下腺炎	1	0.14											1	0.03	0
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					3	1.50	2	2.00					5	0.50	-1
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															-2
	マイコプラズマ肺炎			1	1.00	1	1.00	1	1.00			8	8.00	11	1.83	-4
	無菌性髄膜炎															0

感染症の窓

後天性免疫不全症候群

後天性免疫不全症候群 (AIDS) は、ヒト免疫不全ウイルス (HIV) の感染によって免疫不全が生じ、日和見感染症 (健康な状態では感染しないような弱い病原性の微生物による感染症) や悪性腫瘍を引き起こす状態をいいます。

HIV感染後2~6週間に、50~90%の感染者には、右図に示す症状が単独あるいは複合してみられると言われています。いずれの症状もHIV感染に特異的な症状ではありませんが、HIV感染者あるいはHIV感染のリスクを有する人との性的接触など、心当たりがある場合は、早期発見のためにHIV検査を行うことが大切です。

HIV検査は、その日のうちに結果がわかる即日検査で、梅毒や性器クラミジアの検査も併せて実施していますので、心配な方は、まずは最寄りの保健所に相談しましょう。

AIDSはかつて、死の病と考えられていましたが、HIV感染を早期に発見し、服薬治療を受けることで、現在では通常の生活を送ることが可能となりました。治療に当たっては、医師の指示どおり服薬を維持する必要がありますので、定期的に受診し、医師との十分なコミュニケーションをとった上で、積極的に治療方針の決定に参加することが大切です。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞ [AIDS \(後天性免疫不全症候群\) とは\(国立感染症研究所 HP\)](#)

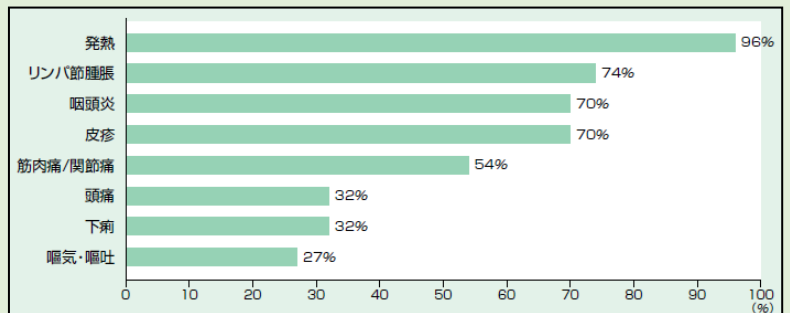


図 急性 HIV 感染症の症状 (HIV 感染症「治療の手引き」(日本エイズ学会 HIV 感染症治療委員会) より抜粋)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症)：八戸市 2 人 (2024 年計： 76 人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)：八戸市 1 人 (2024 年計： 21 人)
- ・急性脳炎(五類感染症)：八戸市 1 人 (2024 年計： 3 人)
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病(五類感染症)：八戸市 1 人 (2024 年計： 6 人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類感染症)：青森市 1 人 (2024 年計： 23 人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日 報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2024 年第 36 週～2024 年第 39 週)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
36		劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人	つつが虫病1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人		クリプトスポリジウ ム症1人	百日咳2人
37		侵襲性肺炎球菌感 染症1人				百日咳2人
38		腸管出血性大腸菌 感染症1人 レジオネラ症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症2人				百日咳1人
39	侵襲性肺炎球菌感 染症1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人 急性脳炎1人 クロイツフェルト・ヤ コブ病1人			

Ⅵ 結核(二類感染症) (2024 年第 36 週～2024 年第 39 週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
36	3		1			
37		1	3			
38						1
39			2			

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2024年第1週～第38週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	エムボックス
累積報告数	11015	2	61	2617	32	5	390	112	9	16

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱
累積報告数	3	10	6	2	2	96	2	3	111	177

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢
累積報告数	303	4	4	4	38	23	2	1660	22	391

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	161	1545	33	394	21	117	1512	717	30	468

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん
累積報告数	39	1786	350	10452	144	63	91	1697	5	29

分類	五類
疾病名	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	5

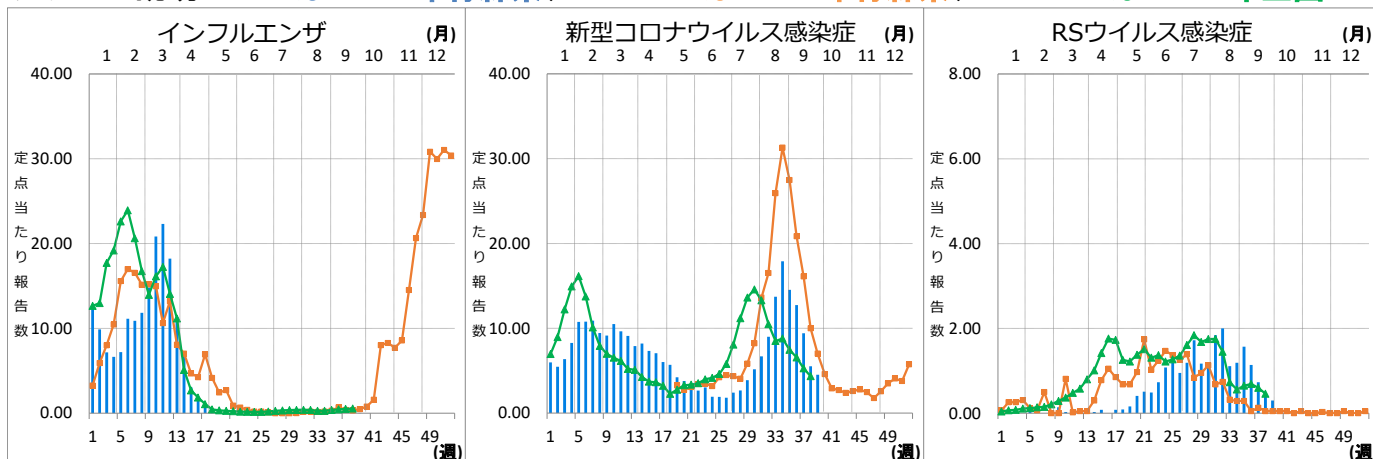
青森県（2024年第1週～第39週までの累計）

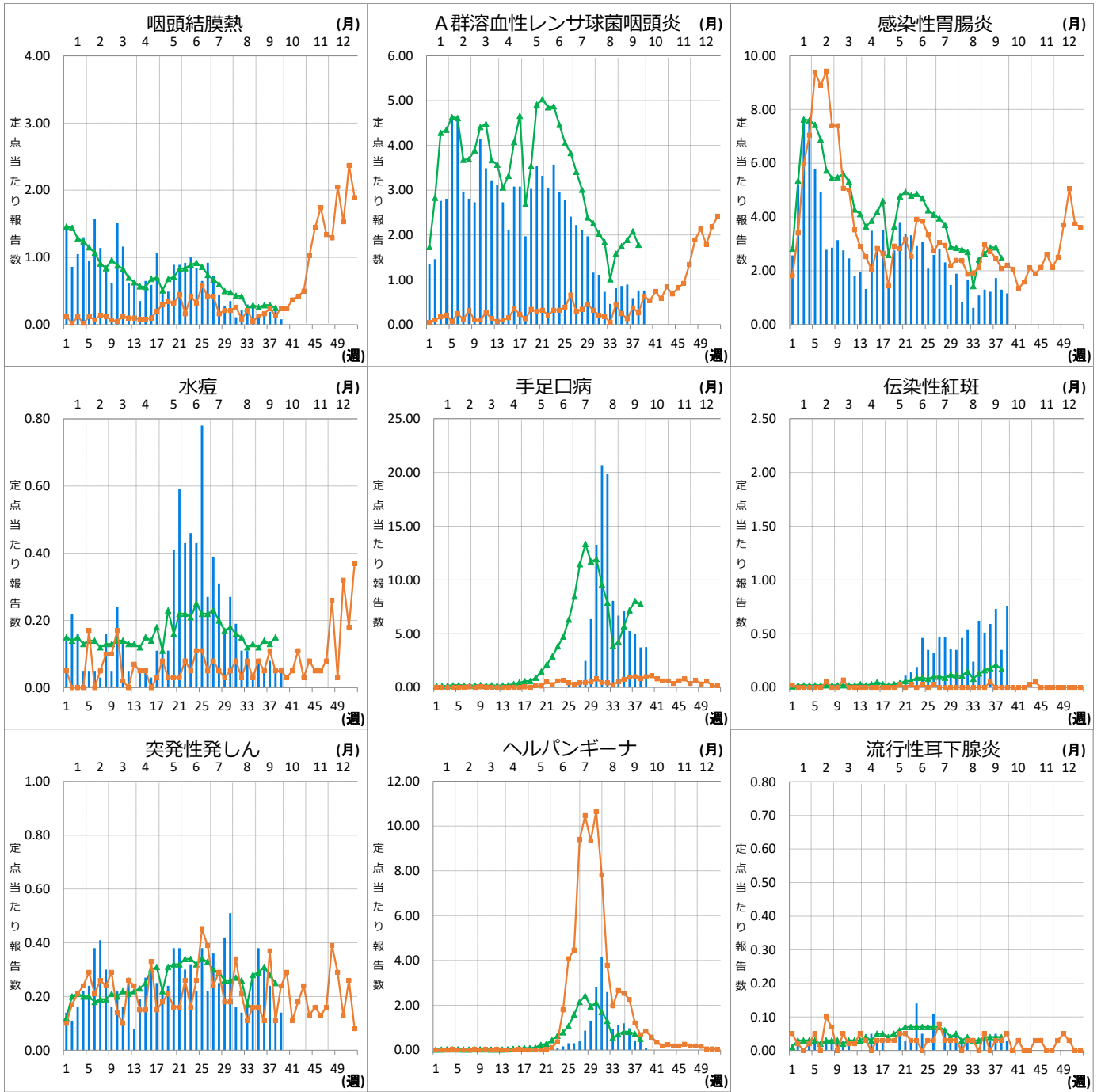
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	日本紅斑熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
累積報告数	76	21	1	9	1	13	1	22	3	1

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳
累積報告数	6	12	1	2	23	4	18	2	25

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第39週、ただし全国は前週）

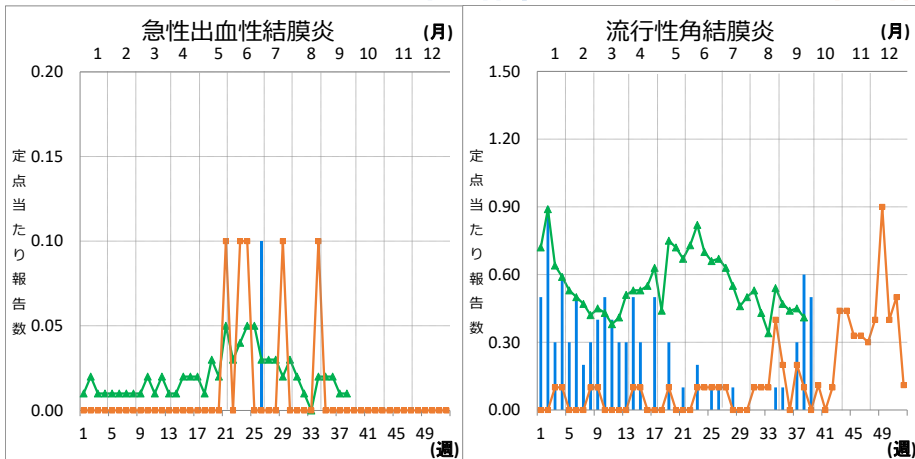
グラフの説明 ← は2024年青森県、 ■ は2023年青森県、 ▲ は2024年全国





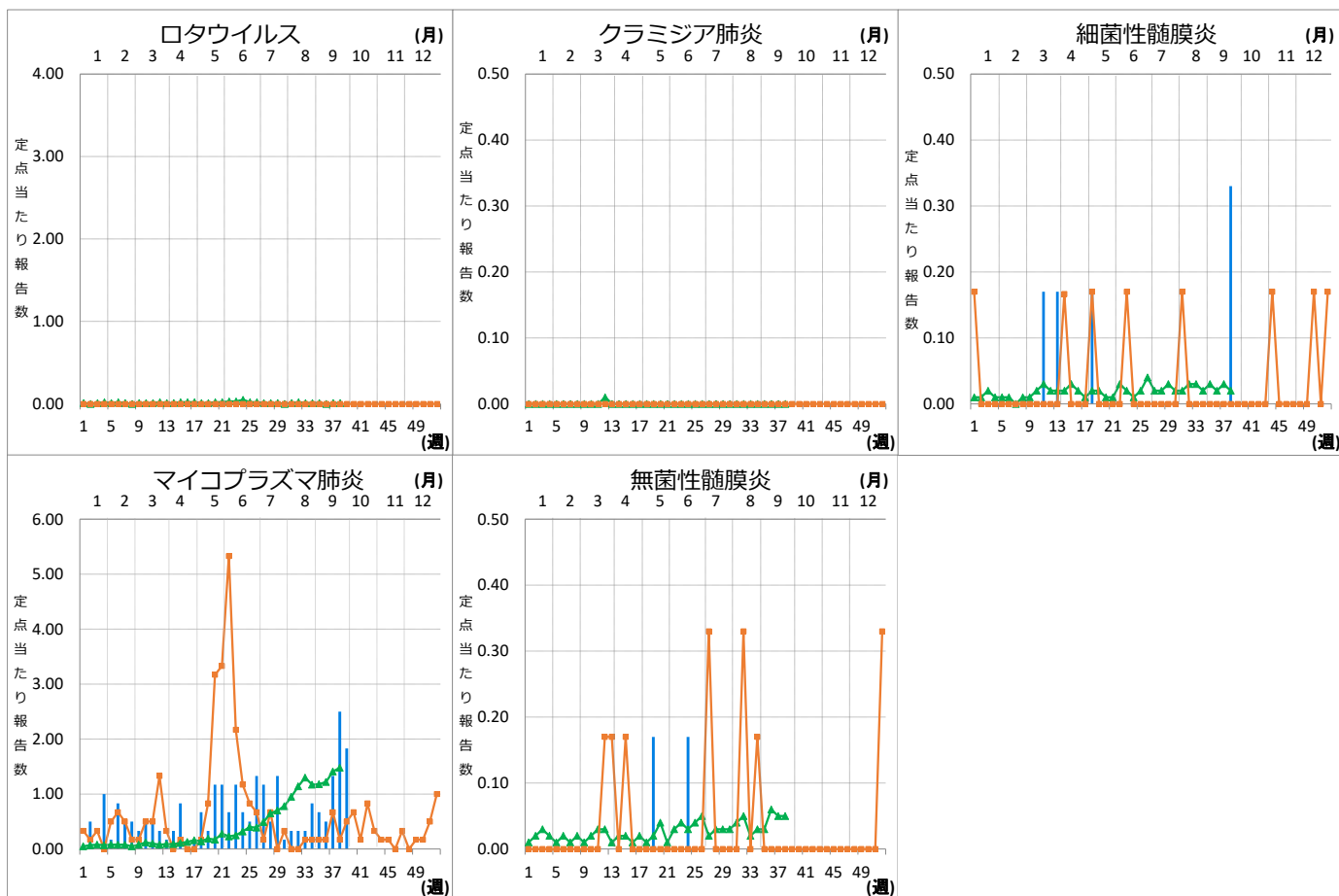
Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第39週、ただし全国は前週)

グラフの説明 **■**は2024年青森県、**■**は2023年青森県、**▲**は2024年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2024年第39週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2024年青森県、 は2023年青森県、 は2024年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2024年第39週

報告はありませんでした。

2024年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)												計 (施設別)				
	1月 1-5週	2月 6-9週	3月 10-13週	4月 14-17週	5月 18-21週	6月 22-26週	7月 27-30週	8月 31-34週	9月 35週 36週 37週 38週 39週		9月 35-39週	10月 40-43週		11月 44-47週	12月 48-52週		
介護・老人福祉関係施設	件数	4	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	発症者数	78	101	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	195
児童・婦人関係施設等	件数	9	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	12
	発症者数	178	0	17	15	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	220
障がい関係施設	件数	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	発症者数	55	0	12	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	16	7	3	1	0	1	0	0	1							29
	発症者数	311	101	45	15	0	12	0	0	10							494